

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	16,630	医療施設等耐震整備事業費補助金
合計	16,630	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

令和4年度までの2ヶ年の継続事業であり、今後の財政負担は発生しない。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
耐震強度が不足している建物を有している病院に対して、耐震化や補強等の整備事業に対して助成することにより、医療機関の耐震化を促進する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

医療機関の計画に基づく施設整備に対する補助であるため、目標の設定ができない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。 耐震構造指標である I s 値が 0.3 未満の建物を有する病院（1 病院）に対して補助金を交付し、耐震化が完了した。</p>
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	老朽化した医療施設の整備を通じてその経営の確保を図る事業であり、もって地域医療や救急医療の確保につながるため、事業の必要性が高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	耐震化を計画している医療機関では、早期の耐震化が図れる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	事業実施主体において競争入札により経費を節減しており、効率化が図られている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 耐震化に問題のある老朽化した医療施設は、患者の安全面からも早急な耐震化又は補強等の整備が必要である。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 今後も耐震整備を行う病院に対しては、引き続き取り組みを支援していく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	【〇〇課】
--	-------